

奈良県立美術館で初開催！

対話型アート鑑賞プログラム「アートリップ」



1枚の絵を、みんなで、じっくり鑑賞しながら対話します。

認知症の方も、そのご家族も、あらゆる人が一緒に、アートを通した時空の旅へ。

展示室のなかで椅子に座りながら、じっくりと作品を鑑賞します。数々の美術館、介護施設等で認知症の方とその家族を対象とした対話型鑑賞プログラムを実施している一般社団法人アーツアライブ代表理事の林容子氏に鑑賞の案内をしていただきます。作品に関する情報を提供しながら、参加者の会話を促し、意見をまとめながら、場の雰囲気を作り、作品に対しての洞察を深めていきます。

日時： 3月13日(金)10:30～11:30

講師： 林 容子(一般社団法人アーツアライブ代表理事)

対象： 認知症の方、その家族や介護者など

会場： 奈良県立美術館

定員： 10名(事前申込制・先着順)



※本イベントの参加は無料、但し当日の観覧券が必要です。参加申込は当館ホームページよりお願いします。

アートリップとは

ニューヨーク近代美術館で開発された認知症の方のための対話型アート鑑賞プログラムをベースに、日本人に向けて改良された独自のプログラムです。絵画を見ながら、講師が質問するスタイルで進みます。ひとつの質問が発見を生み、次への期待がふくらむ。自分から考え、想像し、話し始める。参加者自身が想像もしなかった景色が広がっていきます。まさに、アートを通した時空の旅が展開されます。アートの知識は必要ありません。認知症の方も、ご家族も、あらゆる人が一緒にアートを楽しめるプログラムです。

講師紹介：林 容子

(一般社団法人アーツアライブ代表理事)

数々の美術館、介護施設等で認知症の方とその家族を対象とした対話型鑑賞プログラムを実施するなど、福祉現場におけるアート体験の共有などに取り組む国内の第一人者。

見学する展覧会 特別展「奈良のモダン—美術をめぐる人々」

奈良で活動した美術家、奈良の歴史文化を愛好した研究者や文学者や美術行政家まで、明治から昭和にかけてこの地を訪れた人々によって展開された文化的交流やコミュニティの様相を、絵画、写真、歴史資料などにより展覧し、近代奈良の魅力を探ります。

主催：奈良県立美術館／一般財団法人地域創造(公立美術館地域展開型研修事業)

協力：一般社団法人 アーツアライブ

問い合わせ：奈良県立美術館 〒630-8213 奈良市登大路町 10-6

Tel.0742-23-3968 Fax.0742-22-7032



美術館 HP

